

「ホワイトニング」

ホワイトニング（歯の漂白）

漂白用トレー（マウスピースの薄型のもの）に、粘り気のある漂白剤を入れ、一日数時間もしくは、就寝中装着することにより、歯の黄ばみを減少させていきます。

【適応症】 ・歯の色をもう少し白くしたい方
・色がやや黄ばんでいると感じる方
・薬の副作用による〈軽度〉の変色

【禁忌症】 ・虫歯による変色
・薬の副作用による〈重度〉の変色
・妊娠中の方、アレルギーのある方
・知覚過敏の強い人
・外傷、神経処置後の変色
・さし歯が多い方

《期間》平均2～8週間（ただし個人差があります。）

[メリット]

[デメリット]

- | | |
|---------------------|-------------------------------------|
| ①治療がきわめて簡単にできる。 | ①天然歯のみに有効でそれ以外の部分の黒ずみや黄ばみが目立つことがある。 |
| ②歯を全く削らない。 | ②1年位で後戻りしてしまう。 |
| ③人工的な歯をかぶせたりしない。 | ③場合によっては、歯全体にしみたり、違和感がでる人もいる。 |
| ④通院回数が3～5回位でできる。 | ④期間が約1ヶ月位かかる。 |
| ⑤後戻りをしても簡単に反復治療できる。 | ⑤装置の管理使用を自分でやる必要がある。 |

料 金

29,400円 + 漂白剤1本につき1,050円
(約5～10本必要です。)

(上、下両方漂白される場合は、料金は2倍になります。
中断する場合は、返金はいたしかねますのでご了承下さい。)

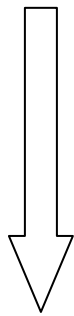
「ホワイトニング」

ホワイトニングの手順

1回目 診査・診断

- ①適応症か禁忌症か判断
- ②歯面を清掃
- ③トレーを製作するための歯型を採る

2回目 ホワイトニング剤の使用法とトレー装着練習



自宅で1週間程度装着

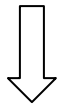


トレーとホワイトニング剤

3回目 ①色の変化のチェック

②不具合はないかチェック

1. 歯肉の痛み
2. 歯の痛み
3. その他



続けて自宅で1週間程度装着

4回目 色の変色のチェック



5回目 色の変化がなければ薬剤の種類をかえて継続

